

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：教育費 費 項：教育総務費 目：教職員人事費

事業名 教職員採用試験業務委託費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 義務教育課 小中学校人事係 電話番号：058-272-1111(内8585)

E-mail：c17785@pref.gifu.lg.jp

教育委員会 高校教育課 県立学校教員人事係 電話番号：058-272-1111(内8668)

E-mail：c17786@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 14,586 千円 (前年度予算額：14,593 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	14,593	0	0	0	0	0	0	0	14,593
要求額	14,586	0	0	0	0	0	0	0	14,586
決定額	14,586	0	0	0	0	0	0	0	14,586

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

他縣市との人材獲得競争の中で、優秀な人材を確保することが急務である。

そこで、教員採用選考試験問題の正確性や、質の向上を期すため、公立学校教員採用選考試験第1次試験問題の外部委託を実施する。

(2) 事業内容

- ・岐阜県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験作問外部委託
 問題作成の外部委託
 問題点検委員による点検、点検後の校正の外部委託
 問題組版外部委託

(3) 県負担・補助率の考え方

県費 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	14,586	作問、組版
合計	14,586	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4次岐阜県教育ビジョン

「基本方針4 『学びの多様なニーズに応える環境』の充実
目標25 優れた教職員の確保と資質・指導力の向上」

(2) 国・他県の状況

13県で作問の外部委託を実施

(3) 後年度の財政負担

有（前年同額）

(4) 事業主体及びその妥当性

岐阜県教育委員会が実施する。

事業主として実施すべき事業であり妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

公立学校教員採用選考試験第1次試験問題の外部委託をすることにより、問題の正確性や質の向上を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R3)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
①受験者倍率	2.8	2.9	3.3	3.7	4.0	73%

○指標を設定することができない場合の理由

優秀な人材を確保するために様々な取組みを実施しており、本事業のみによる削減効果の指標を設定することはできない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	問題の誤りはなく、平均点も昨年度とほぼ同じ結果であり、適切な問題であったと評価できる。また、作問を外部に委託したことで、これまで作問に従事していた職員の負担を軽減することにつながった。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	公立学校教員採用選考試験第1次試験問題の正確性や、質の向上をするためには、作問に係る時間を削減し、点検や検討にかかる時間を確保する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	作問に係る業務が削減され、点検・検討にかかる時間を確保することができた。実際の試験においても出題誤りはなく、大きな問題も生じなかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	作問に係る業務負担の軽減が図られるとともに、公平・公正な観点から問題の点検・検討を行うことができています。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 他縣市との人材獲得競争の中で、優秀な人材を確保すること。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 優秀な人材を確保するために、費用対効果を加味した公立学校教員採用選考試験第1次試験問題を外部委託することの効果は大きい。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】